

1997年3月17日

高知県知事  
橋本 大二郎 様

アルコール問題全国市民協会（ASK）  
東京都中央区日本橋浜町3-19-3 ヲノ21ビル  
代 表 今 成 知 美

## 看護者による入院患者暴行致死事件に関する要望

本年2月11日に、高知県室戸市羽根町の山本病院で、看護者による入院患者への暴行致死事件が発生しました。高知新聞によると、トイレに閉じこもったアルコール依存症の入院患者（48歳・女性）を外に出そうとした看護助手（21歳）と看護婦（19歳）が、殴る蹴る、両足を持ち上げて体を左右に振り壁に頭を打ちつけるなどの激しい暴行を加えたということで、患者は脳挫傷で14日に死亡しました。この事件は、いっこうに改革されない日本の精神医療の閉鎖性と人権侵害の現状が、虐待のあげくの死という無残な形で露呈したものであり、強い憤りと悲しみを覚えるものです。

精神医療施設のなかには、地域のさまざまな機関と連携をとり、誠心誠意、患者さんの治療に取り組んでおられるところももちろんありますが、一方で、患者さんを隔離し虐待する病院がいまだに多数存在しています。この土壌を変えないかぎり、悲惨な事件がまた起きるのは必至です。

貴県におかれては、今回の事件を契機に、精神医療全体の改革に先駆的に取り組まれますよう、以下の項目を強く要望いたします。

### 記

- 1) 当該事件について、事実とその背景を徹底調査し把握すること
- 2) 当該医療施設に対し、その管理責任を追求し、再発防止のため、抜本的な体制の改革を指導すること
- 3) 県内の精神医療施設における人権侵害の実態を調査すること
- 4) 精神医療全般のレベルアップと開放化に向けて、効果的な対策を構じ、継続すること  
(例)・精神保健福祉センターを中心にした地域ネットワークへの参加を精神医療施設に義務づけ、医療スタッフと回復者・家族らの交流や情報交換を推進する  
・医療スタッフに対し、援助技術や人権意識、自身のストレス管理法などを研修する機会を提供する  
・精神医療における人権侵害110番のような窓口を設けるなど

なお、新聞情報をベースにしたものですが、この事件に対する私どもの疑問を別紙に記載させていただきます。事実把握や実態調査の際に参考にいただければ幸いです。

## 高知県室戸市羽根町の山本病院での患者暴行致死事件についての疑問

以下の疑問は、高知新聞による報道をベースにしています。

- 1) 被害者であるアルコール依存症の女性は2年ほど前から入院していた（2月16日付高知新聞）とのことですが、アルコール依存症の入院治療は、重複障害など特殊な状況でないかぎり、ふつう3ヵ月以内で、その後は通院となります。山本病院ではどのような内容の治療を行っていたのでしょうか？
- 2) 加害者の看護婦は19歳、看護助手は21歳となっており、1つの病棟を（限られた時間帯にせよ）このように若く未経験な2人に預けること自体が問題なのではないでしょうか？ また、年齢からいって看護婦が准看である可能性がありますが、正看を抜いた勤務体制も問題になります。山本病院では、日頃からどのような看護システムをとっていたのでしょうか？
- 3) 昨年11月に県健康対策課が山本病院に審査を行なった際、「看護全般について院内研修などレベルアップを図るよう」と指摘した（2月16日付高知新聞）とありますが、どのような状況があってこの指摘に至ったのですか？ またその後、同課は継続的な指導を行ない、改善を確認していたのでしょうか？
- 4) 暴行事件が起きる土壌として、患者さんの人権を無視する風潮が院内にはびこっていたのではないですか？
- 5) 治療の質を高めるためには、適切なスタッフ管理（ストレス管理も含めて）が欠かせませんが、それを行っていたのでしょうか？ たとえば、ケースカンファレンスや院内研修の実施、個人的なスーパーバイズ、外部の研修・自助グループへの参加を奨励することなど。
- 6) 地域ネットワークとはきちんとつながっていたのでしょうか？ たとえば、自助グループ、保健所、精神保健福祉センターや専門的なネットワーク（アルコール関連問題学会など）と連携をとることなど。

以上

1997年3月17日

高知県環境保健部健康対策課長  
田上 豊資 様

アルコール問題全国市民協会（ASK）  
東京都中央区日本橋浜町3-19-3 ヲノ21ビル  
代 表 今 成 知 美

### 看護者による入院患者暴行致死事件に関する要望

本年2月11日に、高知県室戸市羽根町の山本病院で発生した、看護者による入院患者への暴行致死事件について、高知県知事あてに、別紙の申し入れ書を送付いたしました。

貴課におかれては、責任ある所轄課として、抜本的な精神医療の改革に鋭意努力されることを強く要望いたします。

以 上

1997年3月28日

高知県知事  
橋本 大二郎 様

高知県環境保健部健康対策課長  
田上 豊資 様

日本アルコール問題連絡協議会  
中央区日本橋浜町3-19-3 ヲガノビル  
理事長 河野 裕 明

<加盟団体>

アルコール問題全国市民協会  
アディクション問題を考える会  
日本キリスト教婦人矯風会  
日本アルコール医学会  
日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会  
飲酒運転に反対する市民の会  
イッキ飲み防止連絡協議会  
全日本断酒連盟  
救世軍日本本営  
国際グッドテンブラーズ  
日本禁酒禁煙協会  
日本禁酒同盟  
アンスワール相互保険会社

## 精神医療における患者虐待に関する要望

本年2月11日に、高知県室戸市羽根町の山本病院で、看護者による入院患者への暴行致死事件が発生しました。高知新聞によると、トイレに閉じこもったアルコール依存症の入院患者（48歳・女性）を外に出そうとした看護助手（21歳）と看護婦（19歳）が、殴る蹴る、両足を持ち上げて体を左右に振り壁に頭を打ちつけるなどの激しい暴行を加えたということで、患者は脳挫傷で14日に死亡しました。この事件は、いっこうに改革されない日本の精神医療の閉鎖性と人権侵害の現状が、虐待のあげくの死という無残な形で露呈したものであり、強い憤りと悲しみを覚えるものです。

精神医療施設のなかには、地域のさまざまな機関と連携をとり、誠心誠意、患者さんの治療に取り組んでおられるところももちろんありますが、一方で、患者さんを隔離し虐待する病院がいまだに多数存在しています。この土壌を変えないかぎり、悲惨な事件がまた起きるのは必至です。

貴県におかれては、今回の事件を契機に、精神医療全体の改革に先駆的に取り組まれますよう、以下の項目を強く要望いたします。

### 記

- 1) 当該事件について、事実とその背景を徹底調査し把握すること
- 2) 当該医療施設に対し、その管理責任を追求し、再発防止のため、抜本的な体制の改革を指導すること
- 3) 全国の精神医療施設における人権侵害の実態を調査すること
- 4) 精神医療全般のレベルアップと開放化に向けて、効果的な対策を構じ、継続すること
- 5) アルコール依存症の専門治療プログラムの普及に努めること

1997年4月1日

厚生大臣  
小泉純一郎 様

日本アルコール問題連絡協議会  
中央区日本橋浜町3-19-3 ヲグノビル  
理事長 河野裕明  
〈加盟団体〉

アルコール問題全国市民協会  
アディクション問題を考える会  
日本キリスト教婦人矯風会  
日本アルコール医学会  
日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会  
飲酒運転に反対する市民の会  
イッキ飲み防止連絡協議会  
全日本断酒連盟  
救世軍日本本営  
国際グッドテンプレートズ  
日本禁酒禁煙協会  
日本禁酒同盟  
アンスワール相互保険会社

## 精神医療における患者虐待に関する要望

本年2月11日に、高知県室戸市羽根町の山本病院で、看護者による入院患者への暴行致死事件が発生しました。高知新聞によると、トイレに閉じこもったアルコール依存症の入院患者（48歳・女性）を外に出そうとした看護助手（21歳）と看護婦（19歳）が、殴る蹴る、両足を持ち上げて体を左右に振り壁に頭を打ちつけるなどの激しい暴行を加えたということで、患者は脳挫傷で14日に死亡しました。この事件は、いっこうに改革されない日本の精神医療の閉鎖性と人権侵害の現状が、虐待のあげくの死という無残な形で露呈したものであり、強い憤りと悲しみを覚えるものです。

精神医療施設のなかには、地域のさまざまな機関と連携をとり、誠心誠意、患者さんの治療に取り組んでおられるところももちろんありますが、一方で、患者さんを隔離し虐待する病院がいまだに多数存在しています。この土壌を変えないかぎり、悲惨な事件がまた起きるのは必至です。

貴省におかれては、今回の事件を契機に、精神医療全体の改革に取り組まれますよう、以下の項目を強く要望いたします。

### 記

- 1) 当該事件について、事実とその背景を徹底調査し把握すること
- 2) 当該医療施設に対し、その管理責任を追求し、再発防止のため、抜本的な体制の改革を指導すること
- 3) 全国の精神医療施設における人権侵害の実態を調査すること
- 4) 精神医療全般のレベルアップと開放化に向けて、効果的な対策を構じ、継続すること
- 5) アルコール依存症の専門治療プログラムの普及に努めること

以上